

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	22 単位
科目コード 00211 00212	科目名 服装造形 I A・I B	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：玉田 恵美子	共同担当者： 1-玉田、2-吉岡、3-宮原、4-尾花、5-此村
-----------------	---------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

実物製作・部分縫いを通して、基礎的な縫製技術を習得させる。又、立体の基礎知識と技術の基本を習得させる
（実物作図、パターンメイキング、裁断、印つけ、仮縫い合わせ、補正実習を含む）

服装造形 論 I A (00211)・I B (00212)	前期 3 単位	後期 3 単位
服装造形 デザイン I A (00311)・I B (00312)	前期 1 単位	後期 1 単位
服装造形 パターンメイキング I A (00511)・I B (00512)	前期 2 単位	後期 2 単位
服装造形 ソーイング I A (00611)・I B (00612)	前期 4 単位	後期 5 単位
服装造形 ドレーピング基礎 (00700)		後期 1 単位

- 一般知識 17 コマ（前期）概説・計測・用具・縫製の基礎
- パターン製作の基礎 28 コマ（前期）身頃原型・タイトスカート
- シャツブラウス 40 コマ（前期）デザイン・パターン・実物製作・レポート
- バザー作品 25 コマ（前期）文化祭バザー作品（刺繍入り胸当てつきエプロン・刺繍入りバッグ）
- スカート 30 コマ（前期）デザイン・パターン・実物製作・レポート
- パンツ 30 コマ（後期）デザイン・パターン・実物製作・レポート
- ジャケット 60 コマ（後期）デザイン・パターン・実物製作・レポート
- ワンピースドレス 43 コマ（後期）デザイン・パターン・実物製作・レポート
- ドレーピングの基礎 13 コマ（後期）一般知識・ボディの準備・タイトスカートのドレーピング
（文化ボディ使用）

評価方法・対象・比重

- ・服装造形論…筆記試験、レポート
- ・デザイン、ソーイング…製作物
- ・パターンメイキング…提出物
- ・ドレーピング…提出物

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾造形講座 ①服飾造形の基礎 ②スカート・パンツ
③ブラウス・ワンピース ④ジャケット・ベスト⑨メンズウェア I
アパレル生産講座③立体裁断基礎

参考図書 なし

その他資料 参考作品・プリント

記載者氏名 玉田 恵美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	1 単位
科目コード 97500	科目名 自由研究	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：玉田 恵美子	共同担当者： 1-玉田、2-吉岡、3-宮原、4-尾花、5-此村
-----------------	---------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. 1 年間の集大成として各自のテーマ・アイテムにより、実物製作を通して自由研究をし、研究発表をさせる
2. 1 年間の復習として胸ぐせダーツのデザイン展開、および、スカートとパンツのパターン展開法を理解させる

自由研究（14コマ）

1. 胸ぐせダーツのデザイン展開
2. スカートのパターン展開
フレアスカート（ダーツを閉じて裾を開く方法）
3. パンツのパターン展開
講座説明・・・ベルボトムパンツ、ワイドパンツ、フレアパンツ
4. 各自テーマ選択（既習の中で服種自由）
5. 各自の能力によりデザイン発想をし、1/2 型出し、トワフル型出し、
実物製作いずれかを作製する
6. 研究発表

評価方法・対象・比重

提出物（型出し作品・レポート）、研究発表、提出期限

主要教材図書	文化ファッション大系 服飾造形講座 ①服飾造形の基礎 ②スカート・パンツ ③ブラウス・ワンピース ④ジャケット・ベスト ⑨メンズウェア I
参考図書	ファッションブック
その他資料	なし

記載者氏名 玉田 恵美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11101	科 名	服装科 1 年	単 位	2
科目コード	40310	科目名	服飾デザイン論 I	授業期間	通年

担当教員(代表) : 桐生 眞利江	共同担当者 : 1, 5 組 = 桐生 2, 3, 4 組 = 近野 昌子
-------------------	---------------------------------------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

教育目標: 服飾デザインにおける色彩・形態・構成などの基礎理論の講義、および演習を通して美的選択眼と構成力を習得し、ファッションデザインに活用できる力を身につける。

レベル設定: 色彩の基礎理論および配色法、形態の構成要素やシルエットのとらえ方、コンポジションのセオリーへの理解を通し、それぞれのビジュアル表現ができる力を養う。

1. ガイダンス、デザインとは		〈講義 2 コマ〉
2. 色の体系	色の三属性(色相・明度・彩度) 等色相面/色立体 マンセルカラーシステムシステム	〈講義および演習 3 コマ〉
3. カラーサークル	色彩資料による色相分類	〈講義および演習 3 コマ〉
4. トーン	トーン(色の明暗と鮮鈍) 純色、明清色、暗清色、濁色	〈講義および演習 2 コマ〉
5. 色彩の感情効果	色彩の感情効果と連想 温度感、硬軟感、重量感、派手地味感	〈講義および演習 2 コマ〉
6. 配色法	色相による配色技術の習得 トーンによる配色技術の習得	〈講義および演習 4 コマ〉
7. 色彩の科学	色彩の知覚、光と色についての知識習得 物体色、透過色、光源色についての知識習得 三原色、混色、色覚についての知識習得 眼の構造についての知識習得	〈講義および演習 4 コマ〉
8. 色彩と心理	色の見え(対比、同化) 色の見え(膨張・収縮、進出・後退)	〈講義および演習 2 コマ〉
9. シルエット	直線的シルエットと曲線的シルエット ルーズシルエットとタイトシルエット	〈講義および演習 2 コマ〉
10. コンポジション	ドミナント・セントラリティ シンメトリー・アシンメトリー リズム	〈講義および演習 3 コマ〉
11. 1年間のまとめ	学年末試験について	〈講義 1 コマ〉

評価方法・対象・比重
学年末試験(ペーパー)、演習作品による評価、出席状況、授業態度を考慮に入れる

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連講座⑨ 『服飾デザイン』(文化出版局)

参考図書

その他資料 ベーシックカラー140・B5判、ベーシックカラー140・B8判(日本色研事業株式会社)、カラーチャート 140

記載者氏名 近野 昌子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11101	科 名	服装科 1年	単 位	2 単位
科目コード	51110	科目名	ファッションデザイン画 I	授業期間	1 年間

担当教員(代表)：金谷 容子	共同担当者： 大谷 順 坂本 真由美
----------------	-----------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

『服作りの出発点であるデザインを絵で表現する』ことを習得するためのカリキュラムである。
基礎技法を中心に創造力を高め、イメージするデザインを具体化する力を身につける。

- 人体のプロポーション
- ポーズ
- 着装表現
- アイテム図
- 彩色表現
- 素材表現
- デザイン発想
- 修了制作

評価方法・対象・比重

課題作品の提出・出席状況・授業態度・学年末試験による総合評価

主要教材図書 ファッションデザイン画の教科書・補助プリント

参考図書 ファッション雑誌

その他資料

記載者氏名 金谷 容子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	単位 2
科目コード 35000	科目名 服飾手芸	授業期間	1 年 (通年)

担当教員(代表) : 久保田桂子	共同担当者 : 毎熊 舞
------------------	--------------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

服飾手芸全般における基礎知識及び技術を基にして応用発展できるように、素材・テクニック・色の組み合わせによってクリエイティブな力を養うことを目標とする。

1. 手芸一般知識 (0.5)
手芸の変遷や技術の種類などを理解させる
2. レース表現 マクラメレース 基礎作品 1 点制作 (2.5)
結び表現のみで効果を出すマクラメレースの基礎テクニックを理解し、応用発展できるようにする
3. 加飾美表現 カラーエンブroiderie基礎 基礎刺し 1 点 (3)
カラーエンブroiderieの基礎テクニックを習得させる
4. 加飾美表現 カラーエンブroiderie応用 バザー作品制作 (7)
バザー作品製作を通じて服飾における刺繍配置及び装飾表現を理解させる
5. レリーフ・ライク表現 イタリアン・キルティング 作品製作 1 点 (3)
2 枚の布の間に毛糸などを入れてオリジナルな浮き彫り表現するテクニックを習得
6. 装飾造形表現 ネックレス製作 作品 1 点制作 (2)
様々なパーツと糸のみで透かし模様を表現するテクニックと基本的な金具の使用
7. 加飾美表現 刺繍自由作品 作品 1 点制作 (6)
様々な手芸テクニックを用いてデザイン発想から色、素材の扱い方などを習得し、オリジナルネックウェア制作を通して装飾表現方法を理解させる
8. レリーフ・ライク表現 スモッキング 基礎刺し製作 2 点 (2)
一枚の布を縫い縮めて変化させて装飾効果を表現する様々なスモッキングのテクニックを習得させる
9. 装飾造形表現 コサージュ 作品製作 1 点 (2)
洋服の残り布や様々な素材を使用してコサージュを作り、服のデザインポイントになる装飾効果とテクニックを習得させる

評価方法・対象・比重
実物作品 出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧手芸 プリント コレクション写真 各種標本
参考図書
その他資料

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11101	服装科 1 年	単 位	2
科目コード	41000	西洋服装史	授業期間	通年

担当教員(代表) :	共同担当者 :
石上 美紀 原田 弘美	石上 1, 4, 5 組 原田 2, 3 組

教育目標・レベル設定など

古代から現代までの西洋における服飾文化の変遷を学ぶ。服飾が、それぞれの時代の社会構造や美意識、文化の潮流といかに深くかかわっているかを中心に理解させる。また、各時代の服飾が、どのような過程を経て形成されてきたかの歴史を知ることが、今後のデザイン制作などにも役立つことを確認させたい。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、

他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1. オリエンテーション・・・1コマ
2. 古代の服飾・・・2コマ
 - ・オリエント・エジプト・ギリシャ・ローマ
3. 中世の服飾・・・2コマ
 - ・美術・建築様式とファッション
 - ・ビザンティン・ロマネスク・ゴシック
4. 近世の服飾・・・6コマ
 - ・美術様式とファッション
 - ・ルネサンス・バロック・ロココ
5. 近代の服飾・・・5コマ
 - ・ブルジョワ階級の台頭とファッション産業
 - ・フランス革命前後・第1帝政・王政復古・第2帝政・第3共和制・19世紀末
6. 20世紀前半のファッション・・・6コマ
 - ・ジャポニズムとファッション
 - ・アール・ヌーボーからアール・デコへ
 - ・20世紀前半のアートとファッション
7. 20世紀後半のファッション・・・5コマ
 - ・第二次世界大戦後、1950年代とパリ・ファッション
 - ・オートクチュールからプレタポルテへ・60年代から70年代
 - ・80年代から90年代
 - ・2000年代から現在
8. 博物館見学・・・1コマ

評価方法・対象・比重

学年末テストが約8割、その他の提出物(博物館見学レポートなど)と、出席状況などを含めて総合的に判断する。

主要教材図書 文化ファッション大系「改訂版・西洋服装史」

参考図書 「ファッション辞典」文化出版局、その他の図書は授業の中で折に触れ紹介する

その他資料

記載者書名欄 石上 美紀

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11101	科 名	服装科1年	単 位	2
科目コード	20210	科目名	アパレル素材論 I	授業期間	通年 (28 コマ)

担当教員(代表) : 山田とし子	共同担当者 :
------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

アパレルの主素材である布地の種類と性能の基本を理解させ、応用力を養わせることを教育目標とする。

布地を理解し利用するには、その構成要因となる繊維、糸、織、編、レース、染色、加工などの各々の種類、性質などを複合的に捉える必要があるため、授業は繊維から系統的に展開し、講義に加え、演習・実験・実習を含め理解を促し、実践的なものにする。レベルは、関連授業及び業界に生かすための礎を得られる設定である。

1. 序論 (1 コマ) <講義>

- ・アパレルの意味、アパレルと素材の関係
- ・布の成り立ち、繊維—糸—布のかかわりと特徴

2. 繊維 (9 コマ) <講義、実習、実験>

- ・繊維とは
- ・繊維の種類と分類、成分と構造、性質
- ・繊維と繊維長

* 実習 ・アパレル素材の認識 (服装調査) ・繊維の鑑別 (顕微鏡法、呈色法)

3. 糸 (5 コマ) <講義、実習>

- ・繊維から糸製造
- ・糸の種類と構造、性質
- ・糸の太さ并表示

* 実習 ・糸の構造と太さ (スパンヤーンとフィラメントヤーン) ・毛紡績の分類 (梳毛と紡毛)

4. 布地 (11 コマ) <講義、実習>

- ・織物、編地、レースなどの種類と性質
- ・繊維別布地解説
- ・先染め、後染めの種類と効果
- ・風合い表現

* 実習 ・織、編地の組織分解 (三原ほか組織) ・先染と後染の区別と色柄効果
・目付、打ち込みの理解 ・風合い別布地の分類

5. 加工 (2 コマ) <講義、演習>

- ・加工の目的と種類

* 演習 ・加工布の種類、分類

評価方法・対象・比重

前期末・後期末のペーパー試験及び提出物と授業状況を加味したものを評価とする。

主要教材図書 : 文化ファッション体系服飾関連講座① 「アパレル素材論」文化服装学院編 文化出版局

参考図書 : 「ワークブック、アパレル素材論」文化服装学院教科書出版部 その他資料 : 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

その他資料

記載者氏名 山田とし子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11101	科 名	服装科1年	単 位	1単位
科目コード	50100	科目名	クロッキー	授業期間	(後期)

担当教員(代表) : 酒井英実	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

様々なものの見方を通じ、ものを見て描く事・表現につながるような描写とその楽しさを再認識する事とあわせ、基本的描写能力・表現能力の習得を目的とする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	速写をする	17	
3	部分の理解 1.人体と服(脚・手・曲線)	18	
4	部分の理解 2	19	
5	表現技法 1	20	
6	計測法基礎	21	
7	カットを描く	22	
8	無彩色技法	23	
9	色彩技法	24	
10	表現技法 2	25	
11	クロッキー	26	
12	ヌードクロッキー	27	
13	細密描写	28	
14	まとめ	29	
15		30	

評価方法・対象・比重
出席状況、授業態度、課題提出、提出内容を総合的に判断

主要教材図書	特になし
参考図書	特になし
その他資料	

記載者氏名 酒井英実

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	1 単位
科目コード 98110	科目名 特別講義 I	授業期間	通年

担当教員(代表)：玉田 恵美子	共同担当者： 1-玉田、2-吉岡、3-宮原、4-尾花、5-此村
-----------------	---------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. 業界各分野で活動中の方を講師に招いての講義
2. 多方面の講義を受けることによって見聞を広め、多角的な服作りや就職活動などに対応できる 柔軟さを持たせる

講義題目	講義内容	講師名	コマ数
1. ワコール下着セミナー	下着の一般知識	増田 亜紀子	1
2. 心理学	ストレスチェック・人間関係	野町 一成	2
3. 卒業生から後輩へ	ファッション業界について	根本 貴史	1
4. トренд解説	2014・15AW	澤住 倫子	1
5. 着物の知識	基礎知識と浴衣の着付け	未定	3
6. ファッションビジネス	ファッションビジネスの現状	澤谷 目童	1
7. 卒業生から後輩へ	ファッション業界について	田山 淳郎	1
8. 卒業生から後輩へ	ファッション業界について	馬淵 明恵	1
9. 卒業生から後輩へ	ファッション業界について	原田 恵太	1
10. 3dimension の世界	石のデッサン・ドレーピング 縫製	相原 幸子	1

評価方法・対象・比重
出席日数、感想文

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 講師持参プリント、ビデオ、標本

記載者氏名 玉田 恵美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	1 単位
科目コード 96000	科目名 校外研修 I	授業期間	前期

担当教員(代表)：玉田 恵美子	共同担当者： 1-玉田、2-吉岡、3-宮原、4-尾花、5-此村
-----------------	---------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

野外活動、体育活動ほか諸活動を通じ、指導力や協調の精神を養い、個人相互、クラス間の親睦を深める

コミュニケーションキャンプ

・ 1 日目・・・オリエンテーション

コミュニケーションプログラムA（3 クラス合同）

体育活動

・ 2 日目・・・コミュニケーションプログラムB（1 クラス）

野外炊飯

スコアオリエンテーリング

キャンプファイヤー

・ 3 日目・・・見学

人形博物館、版画美術館

須坂市歴史的建物園

・ コミュニケーションキャンプ準備・・・グループ、係決め (3 コマ)

仕事内容の分担と確認

評価方法・対象・比重
出席

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 コミュニケーションキャンプのしおり

記載者氏名 玉田 恵美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11101	科 名 服装科 1 年	単 位	1 単位
科目コード 94401	科目名 就職対策講座 I	授業期間	後期

担当教員(代表) : 杉本 直鴻	共同担当者 : 長谷川 直美, 砂生 政信、澤住 倫子
------------------	-----------------------------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

職業人に求められる「人間力」の向上を促し、「就職力」の強化につなげる

就職対策講座 I (13コマ)

1. 職業人意識
2. 自己分析
3. 履歴書の書き方
4. 電話・Eメール
5. ケーススタディ
6. "
7. 作品プレゼンテーション
8. "
9. 企業研究
10. "
11. ファッションビジネス概論
12. "
13. "

評価方法・対象・比重

提出物(レポート)、提出期限

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 キャリア対策就職対策講座テキスト、

記載者氏名 玉田 恵美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科2年	単 位	23単位
科目コード 00221	科目名 服装造形	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：相原 幸子	共同担当者： 1－相原 2－石井 3－関川 4－間島 5－相澤
----------------	------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

服装造形 論 II A (00211)・II B (00222)	前期 1単位	後期 2単位
服装造形 デザイン II A (00321)・II B (00322)	前期 1単位	後期 2単位
服装造形 パターンメイキング II A (00521)・II B (00522)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 ソーイング II A (00621)・II B (00622)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 ドレーピング I A (00811)・I B (00812)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 工業用パターンメイキング I (00910)	通年 1単位	
卒業研究・創作 (97900)	後期 4単位	
1. 立体的断基礎・スカート応用展開 22コマ (前期) ・半身ピン仕上げ(文化ヌードボディ) ・各自デザイン発想し、立体的断で型出し、実物制作		
2. 量産技術実習 13コマ (前期・集中) 生産管理担当		
3. 立体的断ブラウス I 胸ぐせダーツのバリエーション 30コマ (前期) ドレーピング実習 (文化ヌードボディ)		
4. 一重ジャケット 33コマ (前期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
5. グレーディング 3コマ (前期) 実物大で実習		
6. 子供服(バザー作品) 32コマ (前期・後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
7. デザインジャケット 38コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
8. コート 35コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
9. 立体的断 ジャケット 13コマ (後期) 半身ピン仕上げ(工業用ボディ)		
10. 卒業制作 フォーマルウェア 52コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
11. マタニティウェア・ベビーウェア・ワーキングウェア・スポーツウェア 2コマ (後期)		
12. 自由研究テーマ 1コマ (後期)		
13. 卒業制作ショー準備・自由研究 43コマ (後期)		

評価方法・対象・比重

制作物・レポート など

主要教材図書

参考図書 文化ファッション大系 服飾造形講座

その他資料

記載者氏名

科コード 11102	科 名 服装科 2 年	単 位	1
科目コード 08010	科目名 量産技術実習 I	授業期間	前期（集中）

担当教員（代表）： 北村 都美子	共同担当者：
------------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など。200 字以内で記入してください。HP 等に引用し、公開します。）

アパレル産業の生産プロセスに基づいて、生産方法や生産管理の活動をシャツの製造実習にて身につける事を目的とする。
仕事の流れや縫製方法など、明記されている書類を活用する事により、品質、効率、安全性を理解しながら
一人で全工程を賄う、シャツの丸縫い作業を通して品質にバラツキが生じないよう、均一な物作りを目指し実習する。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

<実習制作物 … 綿素材 ダンガリーシャツ>

I. ガイダンス … (1)

シャツの生産実習の内容・目的の説明と生産指示書類について

II. 縫製準備 … (1)

延反・裁断・芯貼り・材料仕分け

III. 生産機器説明 … (3)

- ①生産機器の操作
- ②特殊機器の操作
- ③特殊機器の見学

IV. シャツ生産実習 … (8)

シャツの生産指示書と示範説明に基づき、丸縫いで実習

評価方法・対象・比重

出欠席、提出物により総合的に評価

主要教材図書 「アパレル生産管理」
「工業用ミシン・アイロンの基本操作と知識」

参考図書 なし

その他資料 シャツ生産指示書テキスト

記載者書名欄 北村 都美子

科コード 11102	科 名 服装科 2 年	単 位	1
科目コード 42200	科目名 生産管理概論	授業期間	前期

担当教員(代表) : 北村 都美子・	共同担当者 :
--------------------	---------

概要（教育目標・レベル設定など。200 字以内で記入してください。HP 等に引用し、公開します。）

アパレル産業界の各部署の役割、仕事の流れ方、作品と製品の違い、生産管理の活動について理解する事を目的とする。
生産実務における、問題点と対処法を理解し、縫製仕様書、加工・裁断・芯貼指図書による情報伝達、工程分析表を活用し
Q（品質）C（原価）D（納期）の実現を目指す。

安定した品質を実現させる仕組み（標準化）を学び、原価と小売価格との関係について学習する。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

I. ガイダンス（1 コマ）

服造と生産の違い

II. アパレル産業の生産プロセス（1 コマ）

メーカーと工場の各部署の役割と仕事の流れ、関わり方

III. 製造指示書類（3 コマ）

- ①. 加工、裁断、芯貼り指図書、縫製仕様書について
- ②. メーカーから、工場へ業務依頼する際の書類の目的と役割

IV. 工程分析表（3 コマ）

- ①. 基礎（シャツ） 工程分析表の構成と役割
- ②. パンツ工程分析表作成
- ③. 工程分析の利用方法

V. 品質（2 コマ）

- ①. 品質の種類
- ②. PL 法（製造物責任法）
- ③. 品質検査

VI. 品質の造り込み（2 コマ）

- ①. 標準化への取り組み
- ②. 品質を安定させる為の手法

VII. 今後の産業動向（1 コマ）

- ①. 原価の基礎知識
- ②. 生産委託の種類と特徴

評価方法・対象・比重

出席率・提出物（4 割）＋筆記試験（6 割）

主要教材図書

「アパレル生産管理」「工業用ミシン・アイロンの基礎知識」

参考図書 特になし

その他資料 工場 DVD

記載者書名欄 北村 都美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	2単位
科目コード	40320	科目名	服飾デザイン論Ⅱ	授業期間	通年（ ）

担当教員(代表)：高橋和也	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1年次に学んだ基礎をもとに、デザインや色彩の創造過程の習得と演習を通して、より豊かな感性と表現力を伸ばし、独創的な創作活動ができる人材の育成にあたる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	色彩の基礎（一年次の復習）…色彩の物理的特性		
2	多色配色の展開 ドミナント、アクセント、セパレーション、 グラデーション ベースカラーとアソートカラー		
3	色彩の移調		
4	流行配色 トーン・オン・トーン、トーン・イン・トーン、 フォ・カマイユ、コンプレックスハーモニー		
5	形態の展開		
6	デザイン分析		
7	デザイナー研究 デザイナーの作品と経歴、歴史的な評価などの分析		
8	ファッションイメージ イメージ分析と表現 クラシック、エレガント、ロマンチック・フェミニン、 アヴァンギャルド、フォークロア・エスニック、スポー ティブ、マニッシュ、ソフィスティケート・モダン		
9	流行現象、流行色、商品企画と色彩計画		
10			

評価方法・対象・比重

演習作品による評価、出席状況、授業態度を考慮に入れる。

主要教材図書	文化ファッション大系⑨「服飾デザイン」文化出版局
参考図書	
その他資料	ベーシックカラーB5、ベーシックカラーB8（日本色研事業株式会社）、カラーチャート

記載者氏名	高橋 和也
-------	-------

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科 2 年	単 位	単位 2
科目コード	51120	科目名	ファッションデザイン画Ⅱ	授業期間	通年

担当教員(代表)：	共同担当者：
山本典子	

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 企業に対応出来る基礎力とオリジナリティーを重視したデザインの提案をデザイン画で表現する能力を鍛えます。
 各種の画材テクニックの指導で、素材表現の幅を持たせるように指導いたします。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	1年生時のプロポーションの復習を板書	16	ジャケットのデザインのバリエーション
2	デザイン画向きのヌードポーズの板書、点検お直し	17	素材表現・・・ウール、ニット、透ける布、レザー
3	水着 2 体のデザインと水彩での彩色提出（A）	18	上記の素材表現でのオリジナルデザイン着装
4	（A）の同一ポーズによる着想画 2 体	19	卒業制作のB3パネルか、就職用のデザイン画
5	ポーズの動きによる布のシワの扱いと省略	20	〃
6	水彩によるテクニックと、素材と配色のまとめ	21	〃
7	画材テクニック・・・マーカーのデモンストレーション	22	〃
8	画材テクニック・・・パステルのデモンストレーション	23	〃
9	コンテスト応募、デザインのオリジナリティーの表現	24	マイコレクションでの各自のオリジナリティー強化
10	コンテスト応募、アピールの方法	25	就職用としてまとめる
11	子供服の描き方・・・子供のプロポーションの板書	26	〃
12	就職活動としての子供服の仕上げ	27	
13	企業むけの的確なアイテム図表現	28	
14	授業で製作しているジャケットを利用した描写	29	
15	各ディテールの正確な描写	30	

評価方法・対象・比重

提出作品と試験

主要教材図書	デザイン画の教科書
参考図書	ファッション雑誌
その他資料	

記載者氏名 山本典子

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	1単位
科目コード	40000	科目名	アパレル品質論	授業期間	通年隔週（ ）

担当教員(代表)：吉村とも子	共同担当者：志村純子
----------------	------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

アパレル製品を品質管理するための、要因となる品質基準、評価法、品質表示、取扱い方法について講義・演習・見学等を通して修得させる。社会環境および消費性能を意識し、企画・製造・販売などに学んだ知識を生かせるようにする。

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）		
1. アパレルと品質	講義	1コマ
<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルに求められる品質 ・アパレルの製造工程管理 		
2. アパレル製品の品質表示と法規制	講義	2コマ
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用品品質表示法 繊維製品の品質表示 ・任意表示 ・関連する法規制 		
3. アパレル製品の取扱い	講義・実習	4コマ
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭洗濯・商業洗濯 ・特殊クリーニング ・保管 ・耐薬品性（しみ抜き実習） ・特徴ある素材とその取扱い 		
4. 品質管理の基礎知識及び試験方法	講義・演習	4コマ
<ul style="list-style-type: none"> ・染色堅牢度実験 ・寸法変化率実験 		
5. アパレル製品の保証とクレーム	講義	1コマ
<ul style="list-style-type: none"> ・商品の保障とクレーム対策 ・クレーム事例の紹介 		
6. クリーニング工場 見学	見学	2コマ
(東京ホールセール府中工場)		
		計 14 コマ

評価方法・対象・比重
試験を主に、レポート、出欠状況を総合評価

主要教材図書	文化ファッション大系服飾関連専門講座②「アパレル品質論」文化服装学院編
参考図書	
その他資料	

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科2年	単 位	1単位
科目コード 40400	科目名 服装解剖学	授業期間	半期（前期）

担当教員（代表）：高見澤ふみ	共同担当者：足立美智子
----------------	-------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

解剖学的な人体の構造を衣服パターンと関連づけながら理解させ、美的で機能的な衣服製作に必要な人体（骨格）に関する基礎知識を学習させる。次に人体を外観から観察し、形態やプロポーションを認識させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション（講義内容の説明）	16	
2	人体の構成と衣服（人体の骨格）	17	
3	人体の構成と衣服（頭部）	18	
4	人体の構成と衣服（脊柱と衣服パターン）	19	
5	人体の構成と衣服（ ” ）	20	
6	人体の構成と衣服（胸郭・乳房）	21	
7	人体の構成と衣服（乳房と前身頃）	22	
8	人体の構成と衣服（上肢帯）	23	
9	人体の構成と衣服（上肢帯と自由上肢骨）	24	
10	人体の構成と衣服（上肢帯と下肢帯の違い）	25	
11	特別講義（機能障がいと衣服について）	26	
12	人体の構成と衣服（下肢骨の運動とスカート）	27	
13	人体の外観と衣服（人体の計測法について）	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

ノート提出・出欠状況…50%、確認テスト…25%、骨と原型についてのプリント…25%

主要教材図書 服装解剖学ノート（文化出版局）

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 高見澤ふみ

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科 名 服装科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	科目名 ファッションビジネス概論	授業期間	後期 ()

担当教員(代表)：金久保 雅人	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- 現代ファッション産業における必要とされる基礎的ビジネス概要を、アパレル社会側見た現状、又は問題点などを講義
- 今後、現代アパレル社会が求める人材、必要とされる基礎知識・基礎能力を高める

【具体的な内容】

- 2 年次までに学んだ自分のイメージするデザイン・物作りから、就職後の実社会（アパレル社会）において『消費者に向けての服作り』に必要な実践的な基礎知識の学習
 - 服飾産業の基礎①
 - 服飾産業基本構造の講義【繊維産業の流れ】
 - 現代アパレル周辺産業（繊維/布帛・ニット）の製造構造の講義
 - 服飾産業の基礎②
 - 現代アパレルの流通産業の基本構造の講義
 - 流通の基本構造の講義
 - 服飾産業の基礎③
 - アパレル産業におけるブランドビジネスの概要と特性の講義
 - ブランドプランニングの組み立て
 - 市場マーケティングの必要性・実践練習
 - 服飾産業の基礎④
 - アパレル会社の基本構造・経営の仕組み・企業としての責任/個人としての責任など社会に向けた講義

評価方法・対象・比重

受講態度/市場マーケティングの練習と発表（チーム単位）

主要教材図書

ファッションビジネス基礎編

その他資料

記載者氏名 金久保 雅人

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科 2 年	単 位	単位 1
科目コード 94913	科目名 選択科目 服飾手芸	授業期間	半期（ 前期・後期 ）

担当教員（代表）：久保田桂子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1 年時に習得した服飾手芸全般における基礎知識を基に更により高度な技術を習得してクリエイティブかつオリジナルな創作力を身につけることを目標とする。

1. レリーフ・ライク表現 イタリアンスモッキング・ピンキング・シャーリング 基礎作品 2 点制作（2）
様々な技法を使って新しい表面効果を表現するテクニックを習得させる
2. レース表現 ニードルポイントレース・ファゴティング 基礎作品 1 点制作（4）
様々なかがりによるファゴティング及びニードルポイントレースの基本的なテクニックを習得させる
3. 加飾美表現 リボンエンブroidaリー 基礎刺し 1 点（3）
リボンや羽根を使った立体感のある様々な装飾表現を習得させる
4. 加飾美表現 カラーエンブroidaリー応用 バザー作品制作（7）
バザー作品製作を通じて服飾における刺繍配置及び装飾表現を理解させる
5. 装飾造形表現 アートフラワー 作品製作 1 点（4）
アートフラワーの基本的な知識を用いて服のデザインポイントになる装飾効果とテクニックを習得させる。

評価方法・対象・比重
実物作品 出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧手芸 プリント コレクション写真 各種標本
参考図書
その他資料

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科 2 年（選択）	単 位	1 単位
科目コード	94920	科目名	ニットィング	授業期間	（ 半期選択 ）

担当教員（代表）：下村 みち代	共同担当者： 御田 昭子
-----------------	--------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

棒針、鉤針の編み方の理解と作品作りの知識を習得する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ニットの歴史、ニットの分類、用具説明、手編みの原理	16	
2	糸の巻き方、作り目の方法、JISについて	17	
3	棒針編み 作り目と針の持ち方。表目の編み方	18	
4	裏目の編み方。ゴム編みを編む。伏せ止めとアイロンのかけ方、	19	
5	鉤針編み 鉤針の持ち方。鎖編みと長編み	20	
6	円の編み方	21	
7	細編み、中長編み、長編み	22	
8	糸（太さ、ファンシーヤーン）の解説と糸見本帳作り	23	
9	作品のデザイン相談。各自制作する作品についての指導	24	
10	ゲージについてとゲージの取り方JISの読み方	25	
11	各自の制作する作品についての進め方を指導	26	
12	作品のまとめ、仕上げ	27	
13	発表会	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

出席状況と作品での評価

主要教材図書	講座 ニットの基礎技術 抜粋プリント
参考図書	
その他資料	

記載者氏名 下村 みち代

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科2年 (選択)	単 位	1単位
科目コード 94930	科目名 絵画・クロッキー	授業期間	(前期)

担当教員(代表) : 酒井英実	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

対象を素早く描くことによりモデルのプロポーションや動き、服の変化などを大きくとらえ、表現する力の習得を目的にする。上級学年ということで「デッサン」的なものも題材に含め、絵画の様々な技法を紹介し体験させるようにする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	速写をする	17	
3	鑑賞	18	
4	石膏像デッサン1	19	
5	石膏像デッサン2	20	
6	水彩 基礎技法	21	
7	水墨表現	22	
8	パステル技法	23	
9	水彩 特殊技法	24	
10	風景写生と表現	25	
11	集中クロッキー	26	
12	ヌードクロッキー	27	
13	まとめ	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

出席状況、授業態度、課題提出、提出内容を総合的に判断

主要教材図書	特になし
参考図書	特になし
その他資料	

記載者氏名 酒井英実

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科 2年	単 位	1単位
科目コード	94940	科目名	CAD基礎 (選択)	授業期間	半期(前期/後期)

担当教員(代表): 加藤 紀人	共同担当者:
-----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

アパレルCADについて、基本的な操作方法を身につけることを目標とする。

平面作図、有型展開、縫い代付け等の実習を通し、効率的なCADのプロセスを理解する。またスキャナを使用して入力したパターンのデータ化や修正、さらにマーキングについても実習を行い、その有用性を認識する。

服飾専攻科技術専攻、オートクチュール専攻進学希望者以外とする。

<使用ソフト … TORAY CREACOMPO>

- オリエンテーション (1)
 - ①授業概要の説明
 - ②アパレルメーカーの業務フロー、設計部門における「CAD」の役割
- 基本操作練習 (1)

使用ソフトの基本操作 (移動・直線作成等の基礎的なマクロ)
- 文化式原型作図 (2)

直線作成、曲線作成などの基本的なマクロの反復
- 原型ダーツ操作 (1)

作図した原型を使用し展開の操作を行う事で、CADの運用方法を習得
- シャツパターン作成 (5)

有り型を使用し、パターンの展開
- 縫い代付け (1)

縫い代を付けるための情報を理解し、縫い代付け
- パターン入力 (1)

スキャナを使用して実物大パターンを入力し、CADで運用するための操作を習得
- マーキング (1)

マーキングを行うためのオペレーションを習得し、効率の良いマーキング

評価方法・対象・比重
提出物(データ) 60% 平常点(出欠席等) 40%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 適宜プリント配布

記載者氏名 加藤 紀人

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	1単位
科目コード	94945	科目名	コンピュータグラフィック基礎	授業期間	前期 / 後期

担当教員(代表)：高崎 利々子	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 一般的な使用頻度の高いグラフィックソフト（Illustrator/Photoshop）の基本操作を習得し、日常の中でパソコンを使って
 できることの幅を広げる。

Illustrator

ベジェ曲線の理解。

下絵のトレース

製品図

卓上カレンダー・ポストカードのデザイン。

Photoshop

スキャナー入力

選択範囲

画像の切り抜き/髪の毛の切り抜き

画像の合成

PowerPoint

PowerPointの使い方

評価方法・対象・比重

提出物と出席状況

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 高崎利々子

科コード	11102	科 名	服装科 2年（選択）	単 位	1
科目コード	94963	科目名	英会話	授業期間	前期

担当教員（代表）：薩田 須美子	共同担当者：
-----------------	--------

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）

ファッションを専攻する学生を対象にファッションに関するトピックを中心に文法の復習を含めた英会話を練習する。ペア・ワーク、DVDの視聴を通し、日常会話の疑似体験をできるだけできるように授業を組み立てる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション／自己紹介	16	
2	日常生活を表現する。	17	
3	日常生活を表現する。	18	
4	動詞の過去形	19	
5	ゴールデンウィークの報告	20	
6	好きなこと／嫌いなことを表現する	21	
7	道案内	22	
8	場所を表す前置詞	23	
9	許可を得る	24	
10	ファッションアイテム	25	
11	色/柄	26	
12	ファッション/色、がらの英語表現	27	
13	復習	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

出席状況、クラスの英語活動への参加状況、まとめのテストなどを総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等

担当教員の準備する配布物

記載者署名欄 薩田 須美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科 2 年	単 位	1 単位
科目コード 94971	科目名 選択 販売実務	授業期間	半期（後期）

担当教員（代表）：川上 理恵	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

販売員としての立ち居振る舞いから接客応対まで知識と実践力・会話を身につける

お客様視点での判断と行動ができる

販売の楽しさを知る

コマ	内 容	コマ	内 容
1	導入 自己紹介	16	
2	販売員とは 立ち居振る舞い	17	
3	笑顔トレーニング 接客 8 大用語 敬語	18	
4	購買心理の 8 段階	19	
5	おたたみ 動的待機	20	
6	ファーストアプローチ	21	
7	お聞きだし 受け止め	22	
8	セールスポイント セールストーク	23	
9	パーソナルコーディネート	24	
10	試験説明	25	
11	試験練習	26	
12	試験 フィードバック	27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

出欠席 授業態度 試験 トータルで評価

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 川上理恵

科コード 11102	科 名 服 装 科 2年	単 位	1
科目コード 94915	科目名 アクセサリー（選択科目）	授業期間	半期選択

担当教員（代表）： 松木 崇子	半期交代 後期のみ
-----------------	-----------

教育目標・レベル設定など

アクセサリーは装いにおける重要なアイテムであり、服作りと同様にあらゆる可能性を秘めたクリエーションである。
様々な素材やテクニックを学び、体験することによって、クリエーションのヒントになる事を目的とする。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. コスチュームジュエリーの鑑賞とレクチャー 参考作品の鑑賞、テクニックの説明とともにデザイン発想のヒントの提案 松木作品の鑑賞 コスチュームデザインの由来、発想の仕方、取り入れ方などのレクチャー
2. テクニック①ノットを習得 ノットを使ったネックレス（ノット＝結び目を作りながら糸にパーツを通しネックレス等を製作する方法の習得
3. テクニック②工具を使ったアクセサリーの技法 チェーンのラリエット（工具の扱い方、製作の方法）
4. 製作実習
5. テクニック③オフルूमを習得 クリスタルボールのチョーカーセット（オフルूम＝織り機を使わず編み込むテクニックの手法の習得、異素材を使用したデザインの習得
6. 製作実習
7. テクニック④モチーフを習得 花モチーフの製作（テグス糸によるモチーフの製作方法、アレンジ方法を習得）
8. テクニック⑤デコの基礎を習得 フェルトを使用したボタンカバーの製作（ボタンカバーの作り方、デコの方法、アレンジや発想のヒントを習得）
9. 製作実習
10. コスチュームジュエリーのデザイン 自由製作におけるデザインのレクチャー テクニック、デザイン、発想、手法、素材などのアドバイス、デザイン画の製作、提出
11. 製作実習
12. 製作実習
13. 仕上げ 作品採点

評価方法・対象・比重

作品提出 英字採点

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	1単位
科目コード	94917	科目名	帽子	授業期間	(後期)

担当教員(代表)	窪田 恵美子	共同担当者:	
----------	--------	--------	--

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

帽子の一般常識と帽子に対する知識を深め、服飾に於ける帽子の位置づけを理解させる。

トータルイメージを表現する力を養い、作品制作を通して帽子のイメージや服とのバランス感覚などを把握。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション講義 帽子の形の種類、素材、 木型、用具など専門性の説明	16	
2	↑ 布棉基礎作品(ベレー帽)制作 講義・演習 作図・制作方法	17	
3	布帛 基礎作品(ベレー帽)制作	18	
4	講義 ・ 演習	19	
5	↓ 作図・制作方法	20	
6	↑ 布帛 応用 自由作品)制作 講義 実習	21	
7	① 基礎作図からパターンの応用、制作方法	22	
8	② 仮縫い方法、芯地の選び方、縫製技術について	23	
9	③ 素材別の制作方法	24	
10		25	
11		26	
12		27	
13	↓	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

作品: 授業姿勢 8:2

主要教材図書	文化ファッションエ芸講座1 帽子 基礎編
参考図書	窪田 恵美子
その他資料	

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科2年	単 位	1単位
科目コード 94914	科目名 染色（選択科目）	授業期間	半期（前・後期選択）

担当教員（代表）：金澤三枝	共同担当者：吉村とも子
---------------	-------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

各自が手軽に服飾製作物に応用展開できるよう、身近にある道具で染色可能な数種の染色技法を取り上げ、それらを、実習を通して習得させる。さらに、レポート課題を通じて、アパレルに使用されるテキスタイルを、染色、加工の視点により認識させることを目標とする。

1. 概論（1コマ）（講義）・・・主な染料の種類と染色性、染色条件など
2. 原毛染色（1コマ）（実習）・・・羊毛の酸性染料による浸染法
3. フェルト製作（2コマ）（講義および実習）・・・毛の縮絨性を利用したフェルト製作
4. 顔料による型紙捺染（2コマ）（講義および実習）・・・機械捺染の種類、顔料と染料の違い、型染めの技法について
5. 絞り染め（3コマ）（講義および実習）・・・直接染料、低温型反応染料の染色法
絞り染め技法について
6. 天然染料による染色（2コマ）（講義および実習）・・・天然染料の種類および浸染法について
7. 転写・マーブル染め（2コマ）（講義および実習）・・・分散染料による乾式転写の原理およびマーブル染めの技法について

* 実習ごとに製作物（結果）とレポート課題提出

評価方法・対象・比重

実習ごとの製作物およびレポート課題の評価に重点をおき、出欠状況や授業態度も評価の対象とする

主要教材図書	文化ファッション大系 服飾関連専門講座③「アパレル染色論」文化服装学院編 文化出版局
参考図書	
その他資料	

記載者氏名 金澤三枝

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科 2 年	単 位	1 単位
科目コード 94975	科目名 ヘアメイク	授業期間	半期（ 後期 ）

担当教員(代表)：宮澤 譲	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

セルフメイクを中心とした授業 & 卒業制作発表に向けてステージに映えるメイク&簡単なヘアーアレンジの展示&実習

各個人が自己表現のスキルアップの手法としてメイクを取得する

ベースの作り方→色のイメージ・選択&使用方法→ポイントメイク→ナチュラルメイク→ファッション(モード)メイク→ヘアーとメイクのコンビネーション→TPOによるメイクの仕方

服装(制作)とヘアー・メイクとの重要な関連性や時代を表現するKEYである事を再認識し 今後の服装制作の向上を目指す

1	メイクの基本 化粧品&道具について説明 写真撮影	
2	ファンデーション1 ～ハイライト&シェード コンシーラー	
3	ファンデーション2 ～チーク&肌のトラブルシューティング クマ隠し スポッティング(にきび・しみ等の修正)等	
4	眉 ナチュラルな描き方 眉カット アレンジ(眉による印象の違い)	
5	アイメイク1 アイライン・マスカラ・つけまつ毛	
6	アイメイク2 アイシャドーの塗り方 色の選び方 色のイメージ	
7	リップ ラインの描き方 ラインによるイメージ リップペンシル	
8	トータルバランス1 各個人に似合うナチュラル・メイク	
9	トータルバランス2 各自提出してもらったメイクの切抜き OR 好きなテーマに沿ったメイクをイメージして仕上げる	
10	他人に施すメイク実習	
11	卒業制作ショー1 ステージのライトに映えるメイク ゴージャス・メイク(色とライン)	
12	卒業制作ショー2 ヘアスタイルのアレンジを展示&実習	
13	卒業制作ショー3 ヘアー・メイク・シミュレーション実習 写真撮影	

4～6人を一組(班構成)とする(同じクラスの者が同じグループにならない 自己申告で仲の良い者は同じグループにならない)

- 化粧品のシェアー並びに、客観的に他人の顔・メイクを分析することによりメイク＝バランスの解釈の幅を広げる事ができる
- 初日は各自現在自分が好きなメイクをしてきてもらう (男性は除外) 写真撮影(希望者)
- 尚2回目からは授業前に全員顔を洗ってもらい化粧水・乳液等の保湿をしてもらい(いわゆるスッピンの状態)授業に参加してもらう
- 自分が好きなメイク・して見たいメイク等の雑誌の切抜きを2～3点提出してもらう
- メイクに関して悩み・質問・自分がどんなことについて学びたいかを提出(箇条書きでもOK)
- マニュアルに捕われないメイクの方法&理論を取得
- ・形態 講義・実習
 - ・課題 与えられたイメージをどうモデルにヘアーメイクとして表現するか

主要教材図書
参考図書 無し
その他資料
記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	単位 1
科目コード	94918	科目名	バッグ（選択科目）	授業期間	半期選択（前期）

担当教員（代表）：本田 洋子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

バッグの実物制作（3点） 布地を中心に一部革使用の作品

1、単衣仕立てのバッグ 2、ポーチ 3、中袋つきファスナー使いのバッグ

コマ	内 容	コマ	内 容
1	全体説明 次回制作準備	16	
2		17	
3	単衣仕立てのバッグ制作	18	
4	一枚の布を折りこんで仕立てをすえる	19	
5		20	
6	ポーチ制作	21	
7	ファスナーのつけ方	22	
8	インソール芯の扱い方	23	
9		24	
10	中袋つきファスナー使いのバッグ制作	25	
11	基本形（ボストン形）を元に	26	
12	ボディバッグ、ショルダーバッグ等に	27	
13	展開することも可能	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

期限内提出、デザイン性のある作品、出欠席状況

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	98120	科目名	特別講義 II	授業期間	通年

担当教員(代表) : 相原 幸子	共同担当者 : 1 - 相原 2 - 石井 3 - 関川 4 - 間島 5 - 相澤
------------------	---

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

1. 服飾関連の幅広い分野の専門家による講義を受講し、各自の幅広い知識・技術を広げる。
2. 職業意識や職域を広げ、就職につなげる。

講義題、講義内容

1. コレクション情報	トレンド解説(秋冬)	1コマ	澤住 倫子 先生
2. ディスプレイ	ディスプレイの一般知識	2コマ	平山 安芸子 先生
3. デザイナーとして	子供服の特徴とデザイン	1コマ	瀧川 歩 先生
4. グレーディングについて	パターンメイキング検定の対策	2コマ	齊田 信子 先生
5. デザイナーとして		1コマ	小篠 ゆま 先生
6. セレクトショップ経営について		1コマ	山口 壮大 先生
7. 研修旅行オリエンテーション	古美術の予備知識	1コマ	川合 直 先生
8. 歌舞伎オリエンテーション	歌舞伎の歴史及び見方など	1コマ	松竹株式会社 窪寺 祐司 先生
9. ニットの一般知識	ニット製品について 編み組織とゲージ	1コマ	小林 桂子 先生
10. 毛皮について	毛皮の一般知識	1コマ	猪飼 隆 先生
11. CADパターンメイキング	CADの知識と操作	1コマ	渡井 邦重 先生

評価方法・対象・比重

出席状況、ノート提出

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	講師からのプリント

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	1単位
科目コード	96100	科目名	校外研修Ⅱ	授業期間	後期（ 集中 ）

担当教員(代表)：相原 幸子	共同担当者： 1－相原 2－石井 3－関川 4－間島 5－相澤
----------------	------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. 日本の歴史的伝統に優れた美術・文化財にふれることにより、感性や美意識を磨く
2. 団体行動により、協調性・社会性・人間性を向上させると共に、クラスメイトとの交流を育む。
3. 事前に古美術の予備講座を受けることで、現地でより一層見聞を深める。

研修旅行(2泊3日)

○京都・奈良

京都・・・金閣寺、川島織物、東寺、広隆寺、清水寺

奈良・・・浄瑠璃寺、法隆寺、中宮寺、薬師寺、東大寺、興福寺、室生寺

○奈良・京都

奈良・・・法隆寺、中宮寺、薬師寺、東大寺、興福寺、浄瑠璃寺、室生寺

京都・・・川島織物、金閣寺、東寺、広隆寺、清水寺

※コースはくじ引きにより決定する

評価方法・対象・比重

出席状況

主要教材図書

なし

参考図書

なし

その他資料

研修旅行のしおり、ビデオ

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	11102	科 名	服装科2年	単 位	1単位
科目コード	94402	科目名	就職対策講座 II	授業期間	前期（ 集中 ）

担当教員(代表)：相原 幸子	共同担当者： 1－相原 2－石井 3－関川 4－間島 5－相澤
----------------	------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

就職にそなえ社会人として人間力、コミュニケーション能力を向上させることと、就職対策の実施を行っている講義と実習をすることにより、実践的な力を養うことを目標としている。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	適性検査 担当：担任	16	
2	適性検査 担当：担任	17	
3	適性検査の見方、いかし方 担当：担任	18	
4	ファッション産業の構造 担当：丹治 龍子 先生	19	
5	ファッション産業の構造 担当：丹治 龍子 先生	20	
6	履歴書・エントリーシート 担当：池田 衛 先生	21	
7	求められる企業人 担当：松本 ルキ 先生	22	
8	ポートフォリオの作成と伝え方 担当：児島 幹規 先生	23	
9	コミュニケーション力アップのために1 担当：市村 弘美 先生	24	
10	コミュニケーション力アップのために2 担当：市村 弘美 先生	25	
11	好印象を与えられる姿勢テクニック 日常で鍛える姿勢力 姿勢で印象アップ 姿勢が語るあなたの印象 担当：長坂 靖子 先生	26	
12	相手に届く話し方 担当：古屋 和雄 先生	27	
13	相手に届く話し方 担当：古屋 和雄 先生	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

出席状況

主要教材図書	就職対策ガイドブック
参考図書	
その他資料	講師からのプリント

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 11102	科 名 服装科2年	単 位	23単位
科目コード 00221	科目名 服装造形	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：相原 幸子	共同担当者： 1－相原 2－石井 3－関川 4－間島 5－相澤
----------------	------------------------------------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

服装造形 論 II A (00211)・II B (00222)	前期 1単位	後期 2単位
服装造形 デザイン II A (00321)・II B (00322)	前期 1単位	後期 2単位
服装造形 パターンメイキング II A (00521)・II B (00522)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 ソーイング II A (00621)・II B (00622)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 ドレーピング I A (00811)・I B (00812)	前期 2単位	後期 2単位
服装造形 工業用パターンメイキング I (00910)	通年 1単位	
卒業研究・創作 (97900)	後期 4単位	
1. 立体的断基礎・スカート応用展開 22コマ (前期) ・半身ピン仕上げ(文化ヌードボディ) ・各自デザイン発想し、立体的断で型出し、実物制作		
2. 量産技術実習 13コマ (前期・集中) 生産管理担当		
3. 立体的断ブラウス I 胸ぐせダーツのバリエーション 30コマ (前期) ドレーピング実習 (文化ヌードボディ)		
4. 一重ジャケット 33コマ (前期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
5. グレーディング 3コマ (前期) 実物大で実習		
6. 子供服(バザー作品) 32コマ (前期・後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
7. デザインジャケット 38コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
8. コート 35コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
9. 立体的断 ジャケット 13コマ (後期) 半身ピン仕上げ(工業用ボディ)		
10. 卒業制作 フォーマルウェア 52コマ (後期) デザイン・パターン・実物製作・レポート		
11. マタニティウェア・ベビーウェア・ワーキングウェア・スポーツウェア 2コマ (後期)		
12. 自由研究テーマ 1コマ (後期)		
13. 卒業制作ショー準備・自由研究 43コマ (後期)		

評価方法・対象・比重

制作物・レポート など

主要教材図書

参考図書 文化ファッション大系 服飾造形講座

その他資料

記載者氏名